

【表紙】

【提出書類】	臨時報告書
【提出先】	関東財務局長
【提出日】	2019年5月15日
【会社名】	株式会社フージャースホールディングス
【英訳名】	Hoosiers Holdings
【代表者の役職氏名】	代表取締役社長 廣岡 哲也
【本店の所在の場所】	東京都千代田区丸の内二丁目2番3号
【電話番号】	03(3287)0704
【事務連絡者氏名】	専務取締役 伊久間 努
【最寄りの連絡場所】	東京都千代田区丸の内二丁目2番3号
【電話番号】	03(3287)0704
【事務連絡者氏名】	専務取締役 伊久間 努
【縦覧に供する場所】	株式会社東京証券取引所 (東京都中央区日本橋兜町2番1号)

1【提出理由】

当社及び当社グループの財政状態、経営成績及びキャッシュ・フローの状況に著しい影響を与える事象が発生いたしましたので、金融商品取引法第24条の5第4項並びに企業内容等の開示に関する内閣府令第19条第2項第12号及び第19号の規定に基づき、本臨時報告書を提出するものであります。

2【報告内容】

1. 当該事象の発生年月日

2019年5月13日（取締役会決議日）

2. 当該事象の内容

個別決算における特別損失の計上

連結子会社の財務内容を勘案し、連結子会社への出資金に対し関係会社株式評価損1,401百万円、子会社に対する債権残高に対し貸倒引当金繰入額1,257百万円及び子会社の債務超過額に対し債務保証損失引当金繰入額22百万円をそれぞれ特別損失として計上いたしました。

連結決算における特別損失の計上

当社の連結子会社である㈱フージャースウェルネス&スポーツ（以下、HWS）の業績が当初想定した計画を下回って推移していることから、今後の計画の見直しを行いました。その計画に基づき、当該連結子会社の取得時に発生したのれんの回収可能性の検討を実施したところ、のれんの減損損失825百万円及びHWS所有の固定資産の減損損失1,383百万円を特別損失として計上いたしました。

3. 当該事象の損益及び連結損益に与える影響額

当該事象の発生により、2019年3月期において、下記のとおり特別損失として計上いたします。

個別

関係会社株式評価損	1,401百万円
関係会社貸倒引当金繰入額	1,257百万円
債務保証損失引当金繰入額	22百万円

連結

減損損失	2,208百万円
------	----------

以 上